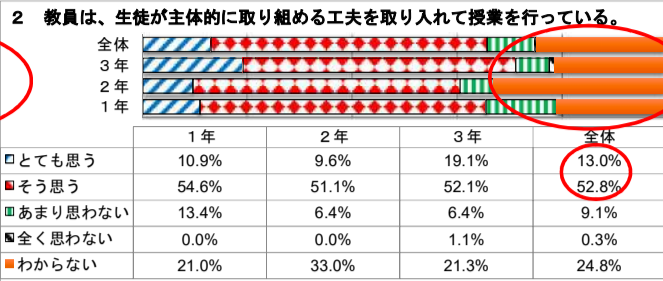
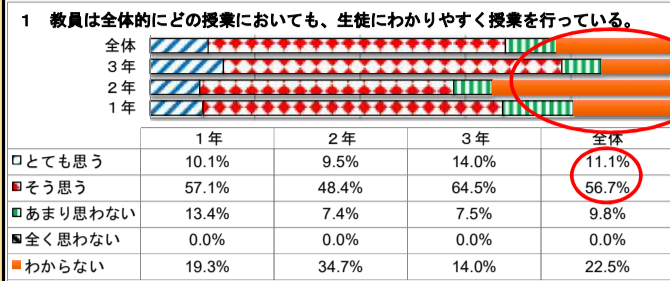


...とても思う
 ...そう思う
 ...あまり思わない
 ...思わない
 ...わからない

確かな学力の向上

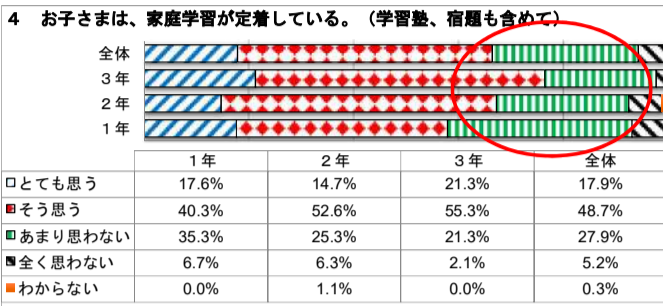
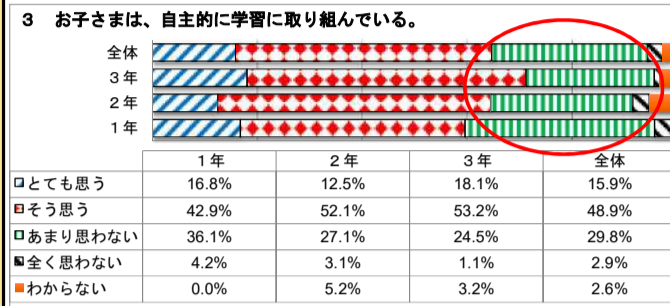


「確かな学力の向上」について

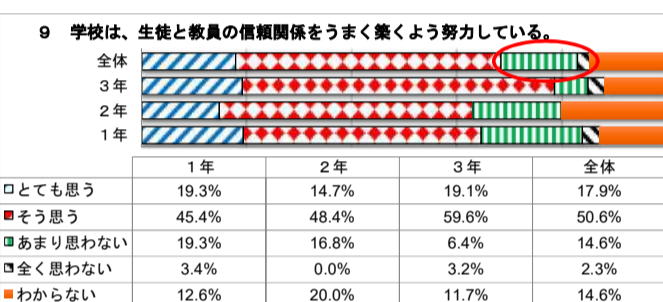
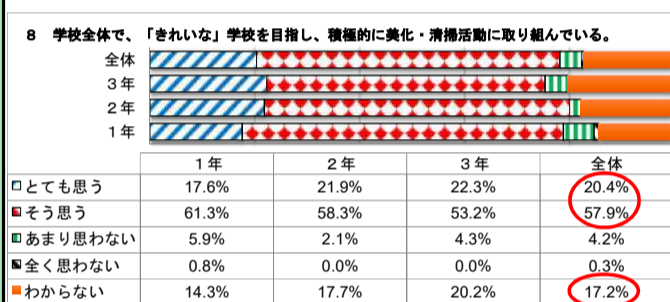
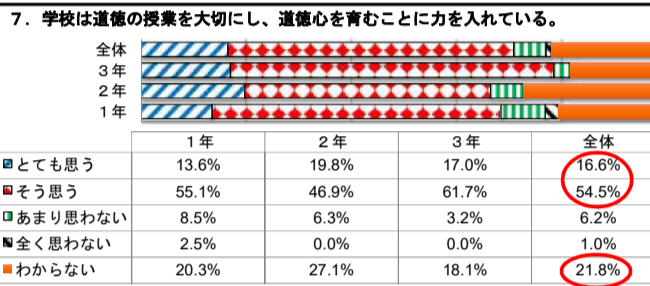
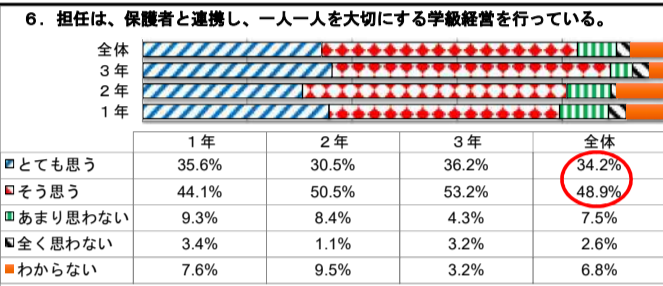
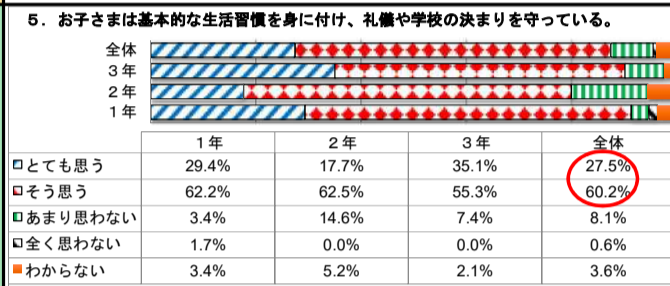
1・2については昨年度より継続して「本時のねらい」を全教科で明示し、一人1台端末のミライシードやドリルパークなどを使用して、個別に学習ができる環境を意図的に作ったり、グループで意見を共有し合う協働して学ぶ時間を取るように工夫をしたりしたものの、肯定的な回答が全体で7割に満たなかった。また、自由意見にも「教科ごとによって異なるので一概に言えない」という御意見もあることから、教科間や教員間の差が大きいことも考えられるので、個別にもスキルアップを促していく。

3・4については、特に全体的に3年生が入試に向けて主体的に勉強に取り組む姿勢ができたものと思われる。なお、ここにはないが、生徒アンケートの同じ質問では、どの学年も生徒の意識の方が保護者の結果よりも肯定的な回答が大きく上回っていた。御家庭によって「保護者が見えていないところで生徒が学習している」のか、「生徒は一生懸命やっているつもりだが、保護者の期待値とのずれがある」ことなども考えられる。

また、1・2を総じて、「わからない」という回答が4分の1近くに上っていることは、本校の反省でもあると考える。次年度は授業公開週間を今年度よりも増やすなど、少しでも多くの教科の授業を見ていただけるように工夫するなど「開かれた学校づくり」を推進したい。



心の教育の充実



「心の教育の充実」について

5について、85ポイント以上の肯定的な回答が得られたことは大きな成果である。次年度も引き続き、気持ちの良い挨拶を大切に、来校した保護者や外部の方々にも気持ちの良い学校となるよう心の教育を充実させていく。

6については、各担任が細目に保護者と連絡を取り合うことを心がけていることが成果となった。今後も、保護者の方々から学校に相談しやすい雰囲気を作っていくことも含めて丁寧な対応を心がけたい。

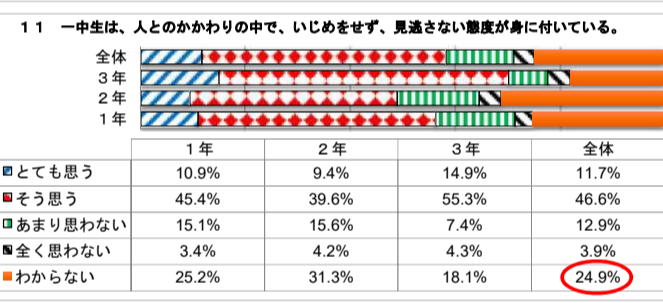
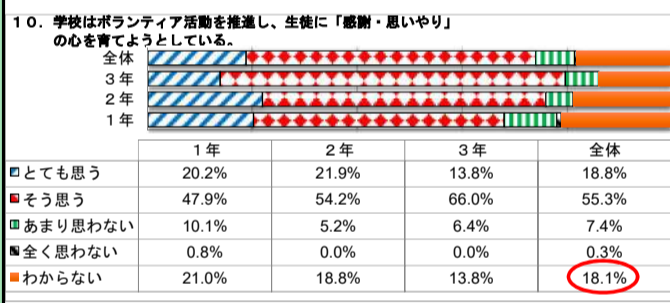
7、10の「道徳の授業の向上」「ボランティア活動の推進」については2年間、人権尊重教育推進校として力を入れてきた部分であり、概ね肯定的な回答であったので、次年度も継続した取り組みを行う。

8については今年度も火・金清掃とし、それ以外の日も簡単清掃を行っているが、自由意見に「体育館など教室以外の場所で汚れているところがある」という御意見もあったので、生徒、教員共にきれいな環境への意識を高めるよう働きかけを行っていく。

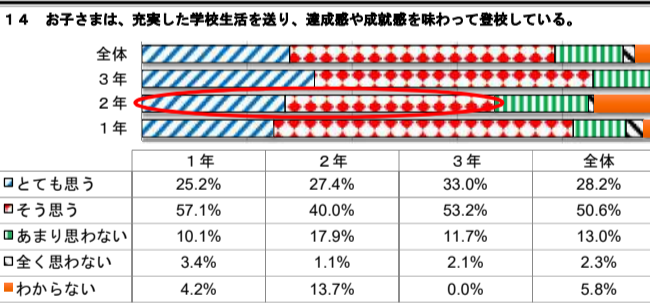
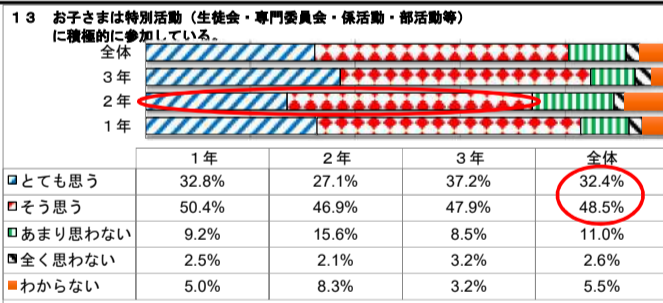
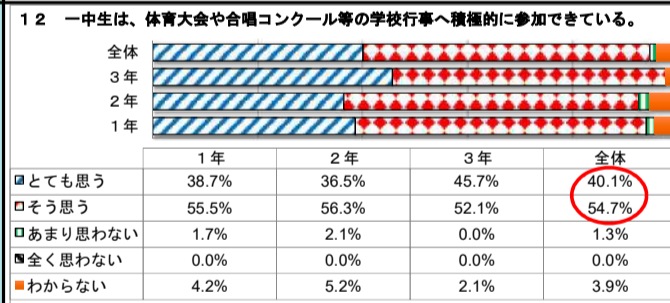
9について、約4分の1の割合で信頼関係の構築に向けてまだまだ努力が必要であるという回答であった。休み時間や部活動等で、教員が生徒とコミュニケーションをとる時間を増やすよう働き方改革を進めつつ、気軽に話せる雰囲気を作っていくように努める。

11については、いじめをせず、いじめを見逃さない態度について、「身に付いていない」と感じている保護者の回答が比較的多かった。いじめ予防のスクール・パティ活動の活性化や、いじめアンケートの実施などを通じていじめの予防、早期発見、早期解決に努める。

7、11は20ポイント以上、8、10については15ポイント以上が「わからない」の回答があったことから、今後も継続し、保護者へのスクール・パティ新聞や生徒会誌、学校だより等を通じて情報発信に努めたい。また、それらすぐる配信での情報提供等も含めて改善していく。



行事・特別活動・学校生活

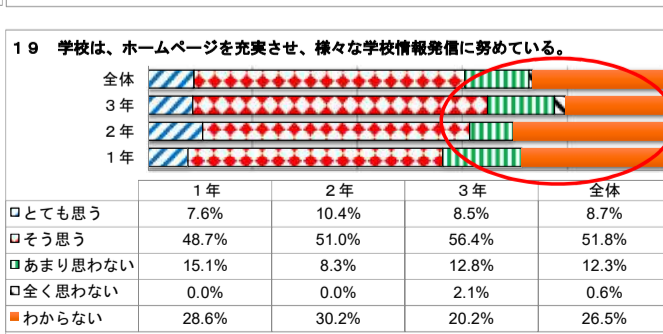
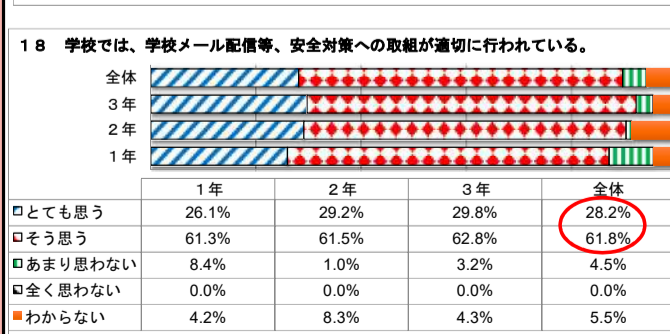
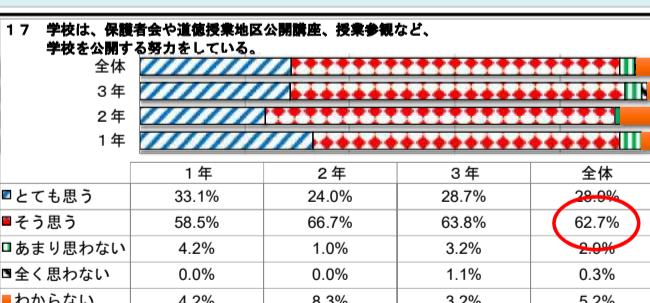
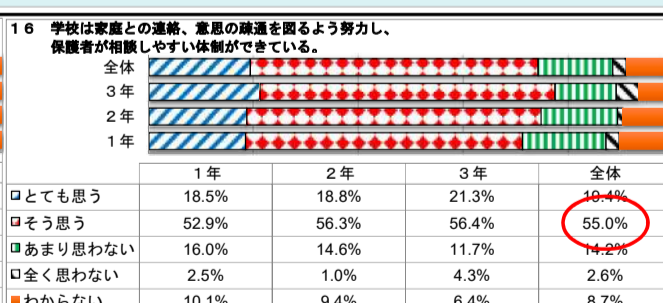
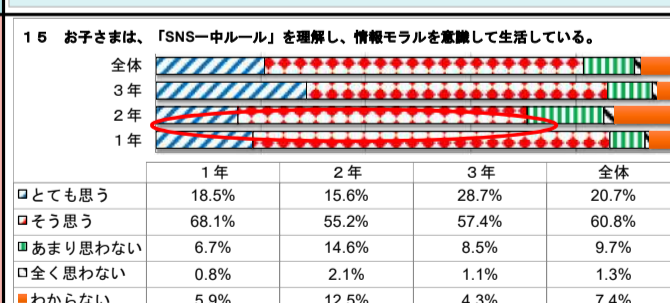


「行事・特別活動・学校生活」について

12について、行事への積極的な参加ができているとほぼ全ての保護者回答いただいたことは、行事を大切に本校の取組の成果であり、実際に生徒が主体的に参加している姿を見ていることによるものであると考えられる。次年度も継続していきたい。

13について、全体では80ポイント以上の肯定的な回答であるが、現在様々な活動で中心となって活動している2年生が少しポイントが下がっている。また、14においても同様の結果であり、学校としては積極的に取り組んでいて充実していると認識していたが、生徒によっては前向きに参加できていなかったり、2年生として学校の中心となって活動していくことを少し負担として感じている可能性についても視野に入れていく必要性を感じている。様々な取組を行う中でいかに地域に貢献しているか、周りの人が感謝しているかなどをしっかりと伝え、励ましたり、認める声かけを増やしていき、本当の意味での生徒主体の取組となるよう、地域の方の協力も得ながら進めていきたい。

その他



「その他」について

15について、2年生が少し情報モラルの意識が薄れているようなので、次年度もセーフティ教室で情報モラルについて取り扱っていく。

16について、全体として肯定的な回答が80ポイントを下回ったことは、6の回答とも併せて考えると「担任とは連携が取れている」が「学校としての相談体制に少し課題がある」ということになるので、窓口である担任との連携を築きつつ、学年や様々な教員とも相談しやすい体制づくりに努めたい。

17、18、19は学校の情報発信力についてであるが、学校公開、すぐる配信等は昨年度よりも発信できているが、ホームページによる情報発信、効果的な活用には課題が見られた。更新が遅れたり古いものがそのまま残っている状況もあるので、適宜改善をしていく。また、自由意見にもあった「ホームページの更新をすぐるで通知をする」などホームページを見ていただく工夫も、可能な範囲で検討していき情報を発信したい。